

利根川の昔

五年 富士 結

利根川は、大水上山新潟県南魚沼市と群馬

県利根郡みなかみ町境目にある山を水源とし

て関東地方を北から東へ流れ、太平洋に注ぐ

河川。河川法に基づく政令により一九六五年

(昭和四十年)に指定された一級水系である利根

川水系の本流である一級河川。坂東太郎

の異名を持つ。河川のきぼとしては日本最

大級で東京を始めとする首都圏の水源とし

――

て日本国内の経済活動上で重要な役割を果た

している。日本を代表する河川の一つである

。

昔は利根川と言う名前ではなく坂東太郎と

いう日本で一番大きい川です。この名前を付

けたのは、常陸の戦国大名、佐竹義重のいひ

う。

大利根橋ができたのは一九六三年(昭和三十

八年)で、それまでは船でわたって一回20年で

わたれます。

でも、大利根大橋の歩道橋ができたのは別
です。

このような、利根川と大利根大橋の昔があ
るのはおどろきました。